

# 署名は歯科医と国民の意思を 国・自治体・議員に伝えるツール 積み重ねると政治が動きます



協会・保団連は、10月から新しい請願署名(※)と新しい会員署名に取り組みます。

予算や法律を決めるときに議員がいちばん気にかけるのが国民の反応です。その意味では署名は議員が世論を知るバロメーターです。

「歯科医療改善を求め署名」(05年〜06年)は、歯科単独署名でこれまで最も多い27万筆を集めました。結果、低点数や文書提供問題が国会で取り上げられ、長年据え置かれた点数の引き上げや文書提供の締め付けを緩和させることができました。

1800万筆を集めた後期高齢者医療制度廃止署名や繰り返し取り組まれた社会保障費自然増の2200億円削減撤回を

求める署名は、実行した自公政権の閣僚ですら制度の廃止や方針撤回を表明する状況を作り出しました。署名で形成された世論がさらに広がり、09年8月に後期高齢者医療制度の即時廃止や社会保障費2200億円の削減撤回などを公約に掲げた民主党が政権につきました。

大阪府では08年7月、橋下徹大阪府知事が乳幼児医療費助成制度等の4医療費助成制度の窓口負担を削減することを公約に掲げました。

※請願署名とは  
憲法16条「請願権」によって保障された国民の権利です。「請願権」とは、国民が直接国や地方の諸機関に要求を提出できる権利で、国民の声を政治に生かすためのものです。官公署は、「請願法」5条によって、国民の要求を「受理し誠実に処理」しなければならず、国や地方の行政機関は国民の要求に対しては議会などで「誠実に」審議することが義務付けられています。

9月18日、19日に奈良市内で開かれた「第21回反核医師・医学者のつどい」で副実行委員長を務めた山上紘志副理事長のレポートを紹介する。

「シルクロード終着のぶりのであった。都から世界の非核平和を」をメインテーマに「第21回つどい」が9月18日・19日に奈良女子大学講堂で開催された。

つどいに  
は医師・医学  
生(残念  
ながら歯  
科学生は  
いない)、  
奈良県民  
など380  
8人が参  
加した。こ  
れは前回  
の鹿兒島  
のつどい  
参加者数  
325人を  
上回る盛  
況

を直截的に表現するので、平和の大切さ、命の尊さをほのぼのと、しかし力強く訴える公演に参加者が感動したと思われ。続いて奈良の名利・薬師寺の安田映胤院長

理事でもある。長老は世界中のあらゆる宗教は平和を希求しているが、宗教戦争や宗教由来の紛争が起きているのは、その宗教を司る宗教人によると語った。ティルマン・A・

良から第一歩を踏みだそうシンポジウム、各地の活動報告などが行われた。いずれも核兵器廃絶のための創造的な行動を提起するものであった。

次の22回つどいを埼玉  
県で開催することを決  
め、「核兵器禁止条約の締結に向け、2015年までには条約交渉が開始されるよう、さらなる運動と世論を盛り上げていきたいと思います」というアピールを採択し、つどいを終了した。

木梅治氏が公演した。終演後の休憩で、目のまわりを赤く腫らしたり、うるうるとした方を多く見かけた。被爆者の実相

老の「仏教者の挨拶」があった。この日のために、「平和」の揮毫を頂いた安田長老は世界宗教者平和会議日本委員会の常務

山上紘志 副理事長

ラフIPPNW(核戦争防止国際医師会議)理事の記念講演「NPT再検討会議とICAN運動」

**おおさか医科・歯科九条の会 秋の講演会**  
**世界で活かせる憲法九条**  
九条の思想が導くもの、日本の役割

日時 10月31日(日) 午後1時～4時  
(午後1時～1時50分はDVD「どうするアンポ」上映)

会場 保険医会館5階

講師 小森陽一氏(東京大学教授・「九条の会」事務局長)  
普天間基地問題でもNPT再検討会議でも「北朝鮮問題」は恒に危機あおりの道具となり、そしてこの国で九条を変えようとしてきた勢力は常に使ってきました。それはこの国の政局の根深い闇の部分と結びついています。こうした政治の全体像を明らかにしたいと思っています。(小森陽一)

※参加費無料。お問い合わせは歯科事務局まで。

## 協会行事案内

「ベテラン弁護士がみた 雇用をめぐるトラブルとヒヤリハット事例」

日時 10月23日(土) 午後2時30分～5時

会場 M&Dホール 定員 1200人

講師 高原安三郎氏(弁護士)

会費 会員2千円、未入会者1万円

大阪府東部地区主催・大阪市北部地区共催

「抜髄症例を無菌にする!?」チエアーサイド  
嫌気培養システム」

日時 10月24日(日) 午前10時～午後1時

会場 保険医会館 定員 50人

講師 小川敏氏(都島区開業)

会費 会員無料、未入会者1万円

大阪府西部地区主催

「歯科医事紛争の傾向と対策」リーマーから  
インブランド紛争まで」

日時 10月24日(日) 午前10時～午後1時

会場 M&Dホール 定員 1000人

講師 福西啓八氏(西区開業)

会費 会員無料、未入会者1万円

レセプト電子請求(オンライン請求)の適用除外  
手続き説明会

日時 10月24日(日) 午後1時30分～3時

会場 M&Dホール 定員 1000人

講師 社保研究部講師団

会費 会員無料、未入会者1万円

※明細書発行義務化免除の手続きについても解説します

院長経営講座  
「新人が育つ医院 育たない医院 どこが違  
うのか」

日時 11月3日(水・祝) 午前10時～午後1時

会場 M&Dホール 定員 1000人

講師 小原啓子氏(デンタルタイアップ代表、歯科衛生士、経営士)

会費 会員・家族3千円、未入会者1万円

堺・高石・和泉地区主催

「第21回再発見ウォーク」

日時 11月3日(水・祝) 午後2時～5時

集合 南海本線七道駅改札口2時集合(JR堺市駅5時解散)

コース 鉄砲鍛冶屋敷―妙國寺―堺刃物伝産業会館―方違神社

懇親会 廣龍(中華料理)、会費 3000円

※IPPNW(インスイス)参加者のスライド上映あり

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です

※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

お申し込みは 電話 06-6568-7731  
ファクス 06-6568-0564

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。